

## アジア・サービス・ビジネス研究会のご案内

### ASB 研究所の概要

早稲田大学アジア・サービス・ビジネス研究所は、世界人口の60%を牽引するアジア市場にハイライトを当て、20世紀の製造業をモデルとする単純グローバル化モデルとは異なる、21世紀の複雑系グローバル化に即した製造企業も含むサービスビジネスモデルを研究しております。

建学以来、アジアを重視してきた早稲田大学を活動基盤とし、私たちの活動に賛同いただける世界の大学・研究機関、企業組織、政府関連組織、NGOとの創造的な産学官連携を推し進め、アジア・サービス・ビジネスに関する最高水準の知識ハブを目指した活動をしております。

#### これまでの研究・活動例（一部）

- ・メディアサービス企業のナレッジマネジメント 調査研究
- ・ロジスティクスサービス企業のアジアリージョナル展開 調査研究
- ・教育サービスのビジネスモデルとその国際展開 調査研究
- ・頂新（台湾企業）の中国市場での現地化マネジメント 調査研究
- ・スチュアート・ハート教授を招いてのBOPセミナー 2011年6月
- ・ヘルト・ホフステッド教授を招いての異文化マネジメントセミナー 2011年6月
- ・ジテンドラ・シン教授を招いてのインドビジネスセミナー 2011年12月
- ・柯元達 幕僚長を招いての中国市場展開の再考察セミナー 2012年2月 等

主要研究員： 所長 太田正孝教授 及び 早稲田大学教授陣 13名

招聘研究員： ・ジテンドラ.V.シン (Saul P. Steinberg Professor of Management, The Wharton School, University of Pennsylvania)  
・ドミニクV.テュルバン (President and Nestle Professor, IMD)  
・スチュアート・ハート (Professor of Management, Johnson Graduate School of Management, Cornell University)  
・マンズー・シン (Professor, Korea University Business School)  
・イシュタク・バシヤ・マハムード (Associate Professor, Department of Strategy & Policy, National University of Singapore & Professor at IMD)  
・呉晩波 (Professor, Dean, School of Management, Zhejiang University)  
・柯元達 (頂新グループ幕僚長、Chief of Staff of the Group CEO Office)

他

参画企業例： 電通、頂新グループ、ヤマト運輸、他

## **ASB 研究会（仮称）のご案内**

これまでの学術調査・研究に加え、さらに実践性と理論を高いレベルで融合することをめざし、実業界の皆様との連携を深めることを目的に2013年度より企業の皆様との研究会を設置いたします。実業界で皆様が日々直面するアジア・サービス・ビジネスの実例を取り上げながら、今後の経済・市場発展に繋がるフレームワーク・理論を考察し、それらにより得られるインプリケーションを皆様と共有してゆきます。ご興味を持たれた方は下部の入会申し込みを参照し、お申込みください。

### 活動内容例

- ・ 定期的な研究会（隔月程度を予定）
  - － 参画企業のグローバル市場展開事例の共有（参加企業様からインプットをいただく際には、事前にASBメンバーがディスカッション・パートナーになります）
  - － アカデミック研究を基礎にした企業事例の考察・分析と一般化
- ・ 共同調査（定性・定量調査）
- ・ 講演会

### 研究テーマ例 =

- ・ アジアリージョン参入戦略（BOP含む）
- ・ グローバル経営とイノベーション
- ・ 国際的ビジネスモデル変革
- ・ 組織文化の海外移転と再構築
- ・ 国際ナレッジマネジメント
- ・ グローバル人材開発
- ・ グローバルに通じるリーダーシップ
- ・ 異文化マネジメント（ダイバシティマネジメント）等

## **2013年度のASB研究会活動予定（変更可能性があります）**

- 第1回 4月12日金曜日 17:00～18:30  
キックオフ： 上記テーマへのアプローチご説明及び最新事例概要ご紹介
- 第2回 6月7日金曜日 17:00～18:30  
電通の国際ナレッジマネジメントの事例
- 第3回 8月下旬（\*日程確定次第ご連絡いたします）  
ジテンドラ.V.シン教授とのアジア域に関する事例研究会
- 第4回 10月  
柯元達幕僚長との台湾企業の中国現地適応事例研究

\*第1回～第3回までは参加費無料でのオープン活動とさせていただきますが、第4回目以降は、企業協賛・会費制での運用に転換する予定です（詳細は後日ご連絡）。基本的にはASB[研究所メンバー、会員企業メンバー]の皆さまが相互にインプットを与え合い、共創しあう場です。

## **ASB 研究会 入会申し込み**

早稲田大学ASB研究所HPよりお申込みください。 <http://asb.waseda.ac.jp/>  
お問合せ： 早稲田大学ASB研究所事務局 Tel: 03 (5285) 0265